

介護口腔ケア
推進士
検定試験

団体受験のご案内

「介護口腔ケア推進士」検定試験は
団体受験できます。

この団体受験とは、現在行っている
CBT試験やUcanの通信教育とは違い、
御施設に試験官がうかがって
検定試験（ペーパー試験）を
実施するものです。



口腔ケアの大事なことは
わかってはいるが、
ローテーションの関係で施設として
まとまって受験ができない。

こんな施設は
ありませんか？

口腔ケアすることで、
誤嚥性肺炎が減少して、
ご家族様も施設も軽微な状態で
済んでくれるのはわかっている。

ご家族様の口腔ケアに対する
熱意、知識を施設としても
応えなければならない。

利用者様がいつも元気で
明るくなってほしい。

利用者様が最後まで
おいしく食事を
召し上がってほしい。

介護口腔ケアの学習を通して要介護者とその家族様、
施設の運営者が歯ッピーになることを目指しております。

団体受験のメリット

- 介護士さんを一度にローテーションから外すことなく受験できます。
- 団体受験の受験生にはご希望で直前勉強会を行います。
- 直前勉強会は今まで学習してきた成果を予想問題を使って復習します。

貴団体でご用意いただくもの

- 10名以上の受験生・ご担当者を決めていただきます。
- 試験会場の確保（貴団体の会議室など、人数分の机といす）
- 事前に公式テキストで学習していただきます。



費用について

- 受験料：¥8,000／1人（最低実行人数10名） 注・キャンセルポリシー HP参照
- 交通費：当協会のスタッフがお伺いするためご負担いただく交通費です。（通常1名）
○関東：無料 ○全国（沖縄を除く）：¥30,000／1人（離島の場合は本土からの実費を加える） ○沖縄：¥40,000／1人

「介護口腔ケア推進士」検定試験 〈団体〉 試験概要

- **試験時間**：60分
- **実施日時**：貴団体のご希望の日時で実施します。
- **出題形式**：50問、マークシート方式、ペーパー試験。
- **合格基準**：70点／100点 総得点の7割を基準として、問題の難易度で補正した点数以上。
- **出題範囲**：公式テキストの全範囲、公式テキストの内容を理解したうえでの応用問題、時事問題。
- **可否発表**：受験後2週間程度で、貴団体に決めた方法で通知します。

直前勉強会

- **団体受験に限り、ご希望の団体には直前勉強会を実施いたします。**
- **時間**：60分程度
- **内容**：今まで学習したことを、予想問題を使って復習します。
(プロジェクターのご用意をお願いします。)
- **費用**：無料



合格された方への、認定証の交付

- 貴団体に郵送します「認定証発行手数料 ¥3,000 x 人数」請求書を同封します。
- この認定証をもって「介護口腔ケア推進士」として認定します。

* 団体受験実施の流れ *

- 1 連絡メールをお送りください。info@sogo-shien.org
- 2 受験日時、場所、人数、受験票など、打ち合わせを行います。
- 3 「団体受験申込書」「受験願書」をお送りします。(HPからダウンロードができます)
- 4 「団体受験申込書」「受験願書」記入後メールの添付でお送りください。
- 5 人数確定後、請求書をお送りします。試験実行日2週間前までにお振込みください。
- 6 受験概要、受験票を個人あてに郵送します。
- 7 検定試験実施、試験当日試験官がお伺いして、直前勉強会と試験を実施します。

